

令和 8 年度たじり懇談会 質疑応答

日 時 令和 8 年 5 月 22 日（金）～23 日（土）
 場 所 公民館
 出席者 町長、副町長、教育長
 総務部長、企画人権課長、企画人権課主幹、企画人権課担当
 一般住民 121 名、職員 65 名

住 民	町
防災文化センターについて 早くね上のグラウンドね建物やりましょうや。是非ね早急にやっていただきたいなと思うんですけど。それがまあ、今日の私の 1 番のあれなんです。	私が町長選挙で選ばれて、町長就任してから議会の方と一生懸命対話とかやりました。で、防災に関する勉強会を 2 回やりました。街づくりの骨格の話もさせていただきました。そんな中で線路から山側に何らかの公共施設が必要なんだと、これは議会の皆さんと共有できたと思ってます。じゃあこれから何を建てるのかと今そういう時期に来てますので、先ほどもご説明させていただきました課題整理業務です、しっかりとその中身を詰めていけるように、しっかりと案を作ってますね、議会の方々、また町民の皆様方と話をすることで、事業を 1 日も早く進めたいと思っておりますのでご理解ください。
防災文化センターについて 駅上広場に何らかの公共施設と言われました。その何らかの公共施設は町長選で第 1 公約に掲げられた総合文化センター、防災文化センターと名前が色々呼称が変わってるみたいですけど、それとなんら関連はどういう風に受け止めたらよろしいんですか。	私の目標は防災文化センターを建てることです。決意は、私の目標は前からずっと変わっておりません。駅上広場に防災文化センターを建てる、これが私の第一公約であるし、最大のミッションです。今お話しさせていただいてるのは、議会とのお話の到達点のお話をさせていただいてますので、そこはちょっとご理解ください。しっかりと駅上広場に防災文化センターを建てられるように、1 日も早く建てられるように動いてまいりますので、ご理解お願いします。
広域連携について 泉南市に在住しており、皆さんとちょっと立場は違うんですけども、町長からどういったところで他の地域とですね、協力していけたらっ	広域連携してる中でそういう難しい専門性のある事業については、事務については協調しながらやっていってます。ゴミの問題、高齢介護であるとか、介護の問題、障害者施策とかで街づくりの許認可事務であるだとかは、もうすでに広域連携してますし、これからこの泉南地域の魅力作りのそれぞ

住 民	町
ていうか、目指すところがあればですね、ちょっとお聞かせ願いたいのですがよろしいでしょうか。	れの観光資源を活かそうと、そこを連携取っていこうと、そういう風な魅力作りも連携してっておりますので、小さい町ですんでね、情報発信しっかりしますけども限りがありますので、そこは連帯しながら協力しながら進めていきたいと思っております。その姿勢はこれからも続いていくと思っておりますのでお願いします。
防災文化センターについて 町長選挙で防災文化センターをうたって当選したわけです。議会と相談してるというたけど、町長は防災文化センターで、町民の皆さん納得してくれて通ったわけで、議会みたいな関係ないと思うんです。はっきりと防災文化センターを作ってください。	心強い応援をいただいたと思います。あくまで私の目標は防災文化センターを作ることです。議会の方で防災コミュニティセンターであるとか、いろんな名称が出ていますけども、私の目標は防災文化センターを建てることですので、ここではっきりとお伝えさせていただきたいと思います。
防災文化センターについて 防災文化センターの時期をずらさずばすほど経費っていうのはかかってくると思います。ここまで議論をしているので、もう首長判断でもいいんじゃないかなと思うんですけどもいかがでしょうか。	首長の判断としては、防災文化センターを建てるのが田尻町にとってベストの形やと思っておるんですけども、地方自治体というのは、やっぱり予算を通すのは議会の承認がいるんです。で、その議会で承認されない限り、いくら首長が権限あってもですね、予算はつきません。そういう苦しさがありまして、今しっかりと議論を進めようということでは進めてはいるんですけどもね。まだ建設しようっていうところまでは行ってないですけども、そういうところがありますので、ご理解いただきたいと、それしかちょっと答えられないかなと。
防災文化センターについて ふるさと納税で利用目的に防災文化センターをその目的として入れたもの1個するっていうことはできないんでしょうか。	ふるさと納税は一応寄附をいただくので、その寄附が寄附された方のご意向を反映できるような形にしたいと、せなあかんというのがありますので、指定寄附みたいな形を取らしてもらってます。どこまで具体的にしたらいいのかっていうのはやっぱりちょっと今答えられないんですけども、防災とか子育てとか福祉とかなんかそういう分野ごとで、指定寄附を募ってますので、防災っていう項目もあったかに思いますので、そこに入ってきたら当然防災文化センターに使える部分も

住 民	町
	あると思うんですけどもね。ちょっと詳しく調べてみないとできるかどうか分からないですけども。
①町職員の給料について ②駐輪場について ③中学校のテニスについて ①田尻の職員さんの（ラスパイレス）指数はいくらか、府内で何番目なんでしょう。 ②田尻の駅前の駐輪場、町民に何のメリットがあるんですか。 ③中学のテニス今現在どこでやっていますか。シーサイドドーム、雨の中でもできる設備があるんですから。そういうところで無料でさしやってくださいよ。	①むちゃくちゃ高いことはないです、低いってこともないです。真ん中よりもちょっと上やったかな、みたいなごめんなさい。下やったかな。真ん中よりもちょっと下やったかな。 ②駐輪場は田尻町の町民さんだけではなくて、そこから電車に乗る方々の利便性を高めるためにやっておりますので、1つの公共交通機関を支える駐輪場ということですので、やはりそれを利用する方にしっかりと建設費用の一部は持ってもらうのが正しい経営の仕方やと思っておりますので、しっかりと建設事業の中の費用を利用者の方に求めていくというのが、社会的なルールでもありますので、ご理解いただきたいと思います。社会の経営の中で建物費用であるとか、そういうようなのも利用者の方々に賄っていくようなそんなシステムになっております。 ③テニスコートはですね、今、中学校の運動場の中でやっておりますので、しっかりとできております。クラブ活動として学校の教育の中でしっかりとスポーツをするというそういう環境をまず整えていく、それが今、運動場でやったりとかいう形になっておりますけども、当然、中学校の方ですね、シーサイドドームを使って授業したいであるとか、また大会をしたいというのであれば、それはもう当然、子供のためにそういうのは配慮していきたいと今思っております。
一貫校について 一貫校について僕はもっと考えて良さそうに聞こえるんだけどね、なんか部分的に考えた時に、例えば小学校から中学校に上がるとかいった時のそういった刺激がね、教育にもつながるんじゃないかという部分がね、ちょっとなくもないんです僕は。0から15歳ですか、ずっと行くのが本当にいいのかどうか	小中学校の一貫教育っていうのはもう今少子化の時代ですから至るところであります。で、小学校から中学校に上がる時のこの中学校の壁というかな、そういうところで何ていうか、すごい抵抗があって、うまく教育を育まれないのが一貫校になって、うまくいったって事例はいっぱいあります。逆に今言われるみたいに節目がなくなったんで、なんやその成長する機会がなくなるんじゃないかと、そういう心配もですね、当然、教育委員会の方もしております、そういうその代わりになるような成長する機会をですね、作ろうという、そういう試みもありますので、ちょっと私から説明するのはこ

住 民	町
っていうのがもうひとつ僕よくわからないんでね。なんか成功事例みたいなんがもしあれば教えてください。	れぐらいなんですけども、その部分はしっかりと考慮しながら、今カリキュラムと言いますか、一貫教育の中身をですね、議論してるところでありますんで、また教育委員会の方からですね、説明する機会をですね、設けていきたいと思っております。
町政に対しての思い 一貫推進校、文化センターともに賛成です。私としては色々全てが整っていった上であるべき姿は、田尻町に住む子供たちがここに住んで良かった、ここが一番いいと思える場所になることだと考えています。職員の皆さんも頑張ってくださいと思うので、私は応援しています。	ありがとうございます。
①ふれ愛センターの改修について ②たじりっちバスについて ①今ふれあいセンターが大改修を行っておりますが、この8年度末で完了いたしますか。 ②周回バス、イオンの方にまでっていうお話はどのようになっていますか？	①8年度中に終わるので大丈夫です。 ②10年度からを目標にこれから動いていきます。とりあえず日曜日だけ走らせて段階追っていききたいなと思っております。そういう考えもあります。ニーズ調査の結果でまた報告させていただきます。
学校のプールについて 室内プールって作ることでできますか。	小さい町で室内プールを作るとかなりの投資をせなあかん。で、利用者がどんなにいるか、そういうのもしっかりとこれから検討はしていこうと思っております。ただ今ここで言えるのはまだちょっと分からない。プールはごっつい大切なもんやと思っておりますけども、まちづくりの中でバランスを取っていくのにどうしたらいいかっていうのはね、しっかりと検討して、これも報告していきたいなと思っております。
地区会の活性化とか、郷土芸能の振興について 地区会の活性化とか、郷土芸能そういった分のこれからの振興そういったことで行政の方も支援していただ	盆踊りもですね、本当に大切な絆づくりやという風に私も認識してますし、地区連合会さんも認識してると思います。関西国際センターと1月に包括協定結びまして、関西国際センターと地域の方々に積極的に交流しようかと。協定結ぶことができましたんで、センターと協力して子どもたちを呼んでみたいな、

住 民	町
きたいと思う	そういう授業も今年やりますので、今言われたことが、具体化をもっとしていくように努力します。
①防災文化センターについて ②買い物難民について ①災害というのはいつ来るや分かりません。1日も早くそういうものをいいものを作っていただきたい。 ②私たち老人は1番困るのは動けないことなんです。バスをもう少しと有効に早くしてね。田尻もちょっと町の中で回るものを作っていただけたらありがたいなと思うんですけども	①一刻も早く作っていくと。今年の課題整理業務委託で、しっかりと今言われた理論をその中に反映させて議会のほうにご理解いただくように頑張ります。 ②バスは国に対しての認可の関係がありますので、やはり令和10年度ぐらいになろうかなと思うので、これを1年早くするっていうのはちょっとしんどいかと思いますけども、なんか違う施策で、何かできないかっていうことを頑張って考えてみたいと思います。
①保育所について ②嘉祥寺集会所のトイレについて ①下の子が産まれて産後休暇が終わった後は育児休業で親がいるということで(上の子が)保育所を辞めないといけないっていうことをちょっと考えていただきたいなと思います。 ②嘉祥寺の集会所のトイレが冬場は寒くて便座も冷たいんです。改修までには時間がかかると思いますが、何か方法があればそこを解消していただきたいなと思います。	①その解消に向けて、エンゼルの2階の部屋の改修の設計工事を今年度やります。来年度工事して、10年度からそういうこどもも預けられる、預かれるようにしたいと今も進めています。0歳から2歳児の無償化を段階的にするという中に、そういう第1子の方の保育もできるように1番目にやろうと今しています。 ②集会所の便座を何とかしようということで、ひと月前に現場の方に指示出してまして、何らかの措置をさしてもらいます。
中学校のトイレについて トイレの数が少なくって、かつ学年によってはすごく遠い。皆さんに中学校のトイレの環境っていうのを知ってもらいたいなということと、先日中学校の保護者さんにアンケートを取らしていただいて、中学校のトイレ環境改善要望ということで資料を作らせてもらったんですけど、要望をどこに出せばいいのか。	今の生徒さんに7、8年我慢せえというののもちょっと問題があるかなと思うので、どれだけ不便なのか、しっかりと調査させていただいて、アンケートの結果ではやはり課題があるかなと思いますので、聞いてしっかり覚えておきますので。そのアンケートの提出先は、教育委員会、澤谷部長のところに出示していただけたらと思います。
①防災文化センターについて	①私の最善策は、今までの計画通りの防災文化センターを建て

住 民	町
②地区会について ③ボランティア活動について ①防災文化センターの件ですが、町長としての最善策というのは一体どこなのでしょう。 ②地域コミュニティの活性化として全体像が分かるような施策が決まっているのでしたら教えてください。 ③行政の支援があれば、地域住民のボランティアで川の清掃が容易になるのかなと思いますので何かお手伝いいただけるようなことはないでしょうか。	るのが私のミッションやと思ってますので、防災文化センター、基本これまでの思いの中で作っていくというのが最善策だと私は思っています。また、検討業務をしてですね、新たな課題が出てきたときには、しっかりと町民さんの皆さんにお伝えしながらですね、していきたいと思っておりますので、ご理解ください。 ②自治活動ですから、地区連合会さんの方でしっかりと作ってもらう。こういう案でどうですかと今度また相談しながら返していくと、それでまた全町民さんの反応を見ながら作っていくっていうもんやと思いますので、ちょっと案はあるんですけども、まだちょっとお話できない段階ですんでごめんなさい。しっかりと対応しながら進めていきたいと思います。 ③田尻川クリーン作戦って 20 年ぐらい前から年に 2 回ぐらい NPO さんがやっている川掃除があるんですよ。コロナでちょっとね、下火になったんですけど、去年からまた田尻町観光協会が復活させていただいて、去年の秋に 1 回やりました。それはもう行政もしっかりとゴミの回収収集ということで協力させていただいてますので、新たなボランティア袋もできたところで、さらにね、環境に地域全体で取り組むような、そういう取り組みを続けていきたいと思っておりますので、また田尻川クリーン作戦を発展させるのか、また新たなそういう川掃除、細かいのね、日々できるようなね活動もあつたらいいと思いますので、ちょっと検討していきたいと思っております。
①防災文化センターについて ②10 万円給付について ①防災文化センター周辺の住民たち、その人たちの整備ということを考えてるんですか、それとグラウンド、町民が自由に使えるグラウンドをどのようにされていくのか ②町長選挙のときに 10 万円のお金公金が使われましたよね、それは何のために使ったんですか。そういうような公金を町長選、町議会選挙のときに使うことができるんですか。	①文化センター、周辺の人、お住みの方々についてもですね、しっかりと同意をいただきながらやっていきたいと思っておりますし、今私の感触では周辺の人たちからのここへ建てらんといってくれみたいな、そういう声はあまりないと思っております。 駅上グラウンドについては、主に少年野球さんが使ってるかなと思っております。しっかりと彼たち、彼女たちの活動は継続できるような工夫をしていきたいと思っておりますので、その辺はご安心いただけたらと思います。 ②選挙戦の中で 10 万円現金給付になったんですけども、私の施策としましては、4 つの施策をしたいと思っておりました。プレミアム振興券の増発、地域商品券の新設、お米定期便の拡充、そして水道基本料金の無償化、この 4 つを町民さんに物価高等対策ということで、選挙戦を始めました。選挙の中でその 4 つを足し算したんです。4 つの足し算したら大体 10 万円でした。10 万 2000 円ぐらいでした。なので、もう 10 万円で家計のやりくりをするのは去年のあの非常事態の時に、家計のやりくりするのはやっぱり現金がいいのかなと思うことで、そういう趣旨で公約にさせていただいて、早急にせなあかんということで、年内支給しっかりと取り組みさしていただいたと、物価高等対策で生活支援、町民さんの生活支援するということで使わせてい

住 民	町
	ただいてました。
たじりっちバスについて イオンにバスを通すよっていうお話を聞いたときに、これだと思いました。2、3年先とは、こっちも生きてられるかどうか分からない切実な問題になってきます。また掲示もわかりにくい。	イオンに行くバスの日程は年度はやっぱり10年からでないと国の認可っていうのはちょっとしんどいと思います。次のダイヤ改正のときとかにネーミングですね、再度考えさせていただきます。しっかりと見える化してですね、説明できるように務めます。お約束させていただきますんで。
集会所改築について 集会所改築、建て替え、吉見嘉祥寺全部そうやろと思とるんですけども、建て替えてる間、どこで活動せえっていう格好になるんやろかなあ、どういう風に持っていくんかなて思っ	集会所につきましては、どういう手法になるかっていうのは、まだちょっとここでは具体的に説明できませんけども、そういう課題も頭の中に入れながら代替施設は相談しながら、しっかりとその地域活動が途切れることなく、しっかりと立て替えせなあかんっていうのは認識持っておりますので、また、ご相談しながら、その工事期間でその活動が廃れないように、なくならないようにはしたいと思っておりますので、ご協力いただきたいと思いますのでよろしくお願いします。